

徳島大学研究クラスター講演会
「サルコペニア診断法開発クラスター」

■日時：平成31年2月12日（火曜日） 18:30 ～ 20:00

■場所：日亜メディカルホール

（徳島大学蔵本キャンパス内 徳島大学病院西病棟 11階）

「サルコペニア診断法開発クラスター」とは

■クラスター概要：サルコペニアは、筋肉量および筋肉の機能の減少として定義されますが、骨格筋の機能を正確かつ低侵襲または非侵襲で測定する方法が未だ確立されていません。本クラスターでは、これまで握力や歩行速度などしか評価できなかった骨格筋機能を Positron-emission tomography (PET)-CT 検査にて評価する方法を確立し、サルコペニアの早期診断、さらには効率的な治療薬開発支援に貢献することを最終目標としています。

阪上 浩

「PET-CT を用いたサルコペニアの画期的診断法の開発を目指した研究」クラスター長
徳島大学大学院 医歯薬学研究部 代謝栄養学分野・教授

第2回クラスター講演会

「運動指標「エクササイズゲージ」の確立と
運動模倣薬の開発を目指して」

特任准教授 岩部 真人 先生

東京大学大学院医学系研究科 先進代謝病態学講座
東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科

※ 本講演会は、大学院医科学教育部、栄養生命科学教育部、口腔科学教育部の大学院特別講義ならびに、糖尿病臨床・研究開発セミナー、クラスターコアセミナー（肥満・糖尿病 クラスター）、人材育成プログラムセミナーを兼ねています。

お問合せ先

医歯薬学研究部 代謝栄養学分野 阪上 浩
hsakaue@tokushima-u.ac.jp 内線 2516